

調査番号 0685

調査名 第4回結婚・出産に関する調査, 2008

本調査票を引用する際には出典を明記して下さい。

QID=q1  
原稿ID=C2  
必須回答  
説明  
【修正点】  
選択肢「それ以外」FA欄削除

ご両親や配偶者についてお伺いいたします。

**Q1** あなたは現在、ご自身のご両親のお住まいからどの程度離れたところに住んでいますか。

- 1. 同居している
- 2. 近くに住んでいる
- 3. それ以外
- 4. 両親はともに他界している



ここで改ページ

QID=q2  
原稿ID=C2-1  
必須回答  
説明  
q1=2「ご自身の両親が近くに住んでいる」場合表示  
入力範囲: 1~180

**Q2** ご自身のご両親のお住まいまで、最も速い手段で、何分程度で着きますか。

分程度で着く



ここで改ページ

QID=q3  
原稿ID=C3  
必須回答  
説明  
【修正点】  
選択肢「それ以外」FA欄削除

**Q3** あなたは現在、配偶者のご両親のお住まいからどの程度離れたところに住んでいますか。

- 1. 同居している
- 2. 近くに住んでいる
- 3. それ以外
- 4. 両親はともに他界している



ここで改ページ

QID=q4  
原稿ID=C3-1  
必須回答  
説明  
q3=2「配偶者の両親が近くに住んでいる」場合表示

入力範囲: 1~180

**Q4** 配偶者のご両親のお住まいまで、最も速い手段で、何分程度で着きますか。

分程度で着く

✂️ ここで改ページ

QID=q5  
原稿ID=C3-2  
必須回答

**Q5** あなたは現在、就学中のお子様がいっぱやいますか。

- 1. 就学中の子供がいる
- 2. 就学中の子供はいない

✂️ ここで改ページ

QID=q6  
原稿ID=C4  
必須回答

説明

q5=1「就学中のお子さまがいる」場合表示  
「経済的支援」入力範囲: 1~30

【修正点】

選択肢「1.よりよい子育てに～」⇒「1.子育て支援」に修正

**Q6** 【現在】ご自身または配偶者の親から、どのような支援を受けていますか。当てはまるものをすべてお選びください。

- 1. 子育て支援
- 2. 夫婦の役割分担や協力関係に関するアドバイス
- 3. 家計のやりくりに関するアドバイス
- 4. 経済的支援(月約 万円)
- 5. 精神的な支え
- 6. 家事の支援
- 7. その他
- 8. 特にない

QID=q7  
原稿ID=C5  
必須回答

説明

q5=1「就学中のお子さまがいる」場合表示  
「経済的支援」入力範囲: 1~30

【修正点】

選択肢「1.よりよい子育てに～」⇒「1.子育て支援」に修正

**Q7** 【理想】としては、ご自身または配偶者の親から、どのような支援を受けたいですか。当てはまるものをすべてお選びください。

- 1. 子育て支援
- 2. 夫婦の役割分担や協力関係に関するアドバイス
- 3. 家計のやりくりに関するアドバイス
- 4. 経済的支援(月約 万円)

- 5. 精神的な支え
- 6. 家事の支援
- 7. その他
- 8. 特にない

✂️ ここで改ページ

QID=q8  
原稿ID=C6  
必須回答  
説明  
q5=1「就学中のお子さまがいる」場合表示

**Q8** あなたのご夫婦の【育児分担】について伺います。  
※夫婦の合計が10割になるようにお答えください。

現在の育児の分担（夫            割：妻            割）  
理想の育児の分担（夫            割：妻            割）

QID=q9  
原稿ID=C7  
必須回答

**Q9** あなたのご夫婦の【家事分担】について伺います。  
※夫婦の合計が10割になるようにお答えください。

現在の家事の分担（夫            割：妻            割）  
理想の家事の分担（夫            割：妻            割）

✂️ ここで改ページ

QID=q10  
原稿ID=D8  
必須回答

同居(同棲)についてお伺いいたします。

**Q10** あなたは、現在の配偶者と結婚前に同居(同棲)したことがありますか。

- 1. ある
- 2. ない

✂️ ここで改ページ

QID=q11  
原稿ID=D8-1  
必須回答  
説明  
q10=1「同居(同棲)がある」場合表示

**Q11** 同居と結婚の関係について伺います。現在の配偶者について当てはまるものをお選びください。

- 1. 結婚が決まってから同居
- 2. 同居しているうちに結婚
- 3. その他

QID=q12

原稿ID=D8-2

必須回答

説明

q10=1「同居(同棲)がある」場合表示

「0年1ヶ月」～「回答者の年齢 - 15歳」以外の回答の場合エラー表示

**Q12**

同居(同棲)していた期間についてお伺いします。

例) 2年10ヶ月の場合、「2」年「10」ヶ月 / 6ヶ月の場合、「0」年「6」ヶ月と記入

年            ヶ月

QID=q13

原稿ID=D9

必須回答

説明

q10=1「同居(同棲)がある」場合表示

**Q13**

結婚前の同居(同棲)で、相手のどのようなところがわかったと思いますか。当てはまるものをすべてお選びください。

- 1. 相手の性格・人間性などがよくわかる
- 2. 相手の生活スタイルがよくわかる
- 3. 相手に対する自分の愛情を確認できる
- 4. 自分に対する相手の愛情を確認できる
- 5. 相手の金銭感覚がよくわかる
- 6. 相手の価値観がよくわかる
- 7. 自分との相性がよくわかる
- 8. 我慢しなければならないポイントがよくわかる
- 9. その他

QID=q14

原稿ID=D10

必須回答

説明

q10=1「同居(同棲)がある」場合表示

**Q14**

同居(同棲)したことで、結婚の時期が早くなったと思いますか。

- |                       |                       |                       |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1                     | 2                     | 3                     | 4                     | 5                     |
| 早くなったと思う              | どちらかという<br>早くなったと思う   | どちらかという<br>遅くなったと思う   | 遅くなった<br>と思う          | わからない                 |
| <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |



ここで改ページ

QID=q15

原稿ID=E1

必須回答

説明

【男性】入力範囲: 18~39

【女性】入力範囲: 16~39

属性年齢 < FA回答の場合エラー表示

結婚の経緯についてお伺いいたします。

**Q15** あなたが結婚した年齢をお知らせください。

歳

QID=q16

原稿ID=E2

必須回答

説明

【修正点】

選択肢「10.インターネットのサイト」⇒「インターネット」に修正

**Q16** 現在の配偶者とはどのようなキッカケで知り合いましたか。

- |                                    |   |
|------------------------------------|---|
| <input type="radio"/> 1. 友人の紹介     | <input type="radio"/> 9. 会員制の結婚相手紹介所    |
| <input type="radio"/> 2. 親や親戚の紹介   | <input type="radio"/> 10. インターネット       |
| <input type="radio"/> 3. 上司・同僚の紹介  | <input type="radio"/> 11. 学生時代のクラス・サークル |
| <input type="radio"/> 4. 勤め先の職場    | <input type="radio"/> 12. 趣味やスポーツのサークル  |
| <input type="radio"/> 5. 仕事の取引先    | <input type="radio"/> 13. 同窓会           |
| <input type="radio"/> 6. お見合い      | <input type="radio"/> 14. 幼なじみ          |
| <input type="radio"/> 7. お見合いパーティー | <input type="radio"/> 15. 街角・旅先         |
| <input type="radio"/> 8. コンパ・合コン   | <input type="radio"/> 16. その他           |

QID=q17

原稿ID=E3

必須回答

**Q17** あなたが結婚を決断された理由は何ですか。当てはまるものをすべてお選びください。

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 子どもがほしいと思ったから         | <input type="checkbox"/> 7. 相手の仕事や収入がある程度水準になった |
| <input type="checkbox"/> 2. 妊娠・出産(子どもができたから)      | <input type="checkbox"/> 8. 自分の仕事や収入が不安定になった    |
| <input type="checkbox"/> 3. 好きになった相手と一緒にいたいと思ったから | <input type="checkbox"/> 9. 相手の仕事や収入が不安定になった    |
| <input type="checkbox"/> 4. 相手の家柄や財産              | <input type="checkbox"/> 10. 親の勧め               |
| <input type="checkbox"/> 5. 自分または相手の年齢            | <input type="checkbox"/> 11. 相手に対する友人・知人の評価     |
| <input type="checkbox"/> 6. 自分の仕事や収入がある程度水準になった   | <input type="checkbox"/> 12. その他                |

✂️ [ここで改ページ](#)

QID=q18

原稿ID=FF1

必須回答

説明

実験部1のみ表示

【修正点】

表を1度も表示させない場合エラー表示

結婚、出産・育児を支援する制度についてお伺いいたします。

あなたは、あなた自身が結婚または出産・育児した場合に、いくら程度の現金等が国から支給されるかについて、

Q18

どの程度知っていましたか。表をみながら、ひとつずつお答えください。  
 ※「知らなかった」は「知っていた」と等しく価値がある回答です。深く考えずにお答えください。

表を見る

SSJDA注:「2008結婚出産育児支援制度」  
 (最終ページ)を参照

■ 必ずこちらをご確認ください。 ■

あなたが実際にいくら程度の現金等をもらえるかについて

		正しく知っていた	ほとんど知っていた	部分的に知っていた	ほとんど知らなかった	まったく知らなかった
結婚支援	国民年金 1. 3号被保険者	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	厚生年金 2. 遺族年金	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3. 加給年金	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	健康保険 4. 被扶養配偶者	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	所得税 5. 配偶者控除	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
出産・育児支援	国民年金 6. 遺族年金	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	厚生年金 7. 保険料免除	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	8. 出産手当金	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	9. 出産育児一時金	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	健康保険 10. 保険料免除	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	11. 被扶養者(子)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	12. 窓口負担金軽減	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	雇用保険 13. 育児休業給付	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	所得税 14. 扶養控除	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	15. 児童手当	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	その他 16. 児童扶養手当	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	17. 自治体独自給付	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

QID=q19  
 原稿ID=FF2  
 必須回答  
 説明  
 実験郡 I のみ表示

Q19

結婚または出産・育児でいくら程度の現金等が支給されるか、国民全体に分りやすく知らせることで、結婚や出産に対する経済的な不安は和らぐと思いませんか。

結婚や出産に対する経済的な不安は

	和らぐと思う	やや和らぐと思う	かわらない	やや増すと思う	増すと思う
結婚について	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
出産・育児について	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

✂ ここまで改ページ

QID=q20  
 原稿ID=FF3  
 必須回答  
 説明  
 実験郡 I のみ表示  
 「出産手当金/育児休業給付」入力範囲:0~100

「出産育児一時金」入力範囲:0~200  
「児童手当」入力範囲:0~30, 0~9

**Q20** 安心して子どもを産み育てるには、どの程度の現金等の支給が必要と考えますか。  
以下の各項目について、表をみながらお答えください。

表を見る

SSJDA注:「2008結婚出産育児支援制度」  
(最終ページ)を参照

■ 必ずこちらをご確認ください。 ■

		必要と考える支給額	<参考> 現在の給付額・優遇額(注)
健康保険	8. 出産手当金	休業賃金の <input type="text"/> %	休業前賃金の3分の2
	9. 出産育児一時金	<input type="text"/> 万円	子1人35万円
出産・ 育児支援	雇用保険	13. 育児休業給付 休業前賃金の <input type="text"/> %	休業前賃金の50%
その他	15. 児童手当	子ども1人(月額) <input type="text"/> 万 <input type="text"/> 千円	月1万円または0.5万円

(注)2008年度の概算。また給付には条件があるので詳しくは市区町村、社会保険事務所等にお尋ねください。

✂ ここまで改ページ

QID=q21  
原稿ID=BB1  
必須回答  
説明

q5=1「就学中の子どもがいる」場合選択肢「1.はい」のみ表示  
「子どもの人数」入力範囲:1~10

子どもについてお伺いいたします。

**Q21** 現在、子どもがいますか。

1. はい (子どもの人数  人)  
 2. いいえ

✂ ここまで改ページ

QID=q22  
原稿ID=BB2  
必須回答  
説明

q21=2「子どもがいない」場合表示  
現在の年齢>FA回答の場合エラー表示  
「年齢」入力範囲:20~99

**Q22** あなたは、何歳で第1子が欲しいと思いますか。

- 歳で第1子が欲しい  
 子どもが欲しい(または増やしたい)気持ちはあったが、あきらめてしまった  
 子どもについてはあまり考えていない  
 子どもは欲しくない

QID=q23

原稿ID=BB3

必須回答

説明

q21=1「子どもがいる」または q22=1「子どもがほしい」場合設問表示

q22=1「第1子がほしい」場合、選択肢1のみ表示

「子どもの人数」入力範囲:1~10

【修正点】

選択肢「3.今の人数で十分だ」削除

設問文「何人子どもが欲しい」⇒「今後何人子どもが欲しい」

**Q23** あなたは、現実的な見通しとして、今後何人子どもが欲しいと考えていますか。

- 人子どもが欲しい
- 今のところ子どもを増やすつもりはない

QID=q24

原稿ID=BB4

必須回答

説明

q23=1「子どもがほしい」場合表示

**Q24** 子どもが欲しい(または増やしたい)けれども、なかなか踏み切れないと感じていますか。

- 1. はい
- 2. いいえ

QID=q25

原稿ID=BB5

必須回答

説明

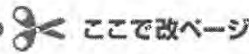
q24=1「子どもが欲しいけれども、なかなか踏み切れない」場合表示

**Q25** 今後、あなたが子どもを産む(増やす)ことに踏み切るためには、あなたご自身あるいはあなたの周囲にどのような変化が必要と思われるか。※深く考えずにお答えください。

	踏み切るために				不必要
	必要	どちらかという必要	どちらともいえない	どちらかという不必要	
1. 自分の残業時間が減って、時間に余裕ができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 配偶者の残業時間が減って、時間に余裕ができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 出産後にやりたい仕事を続けられる目処がつく	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 国からの児童手当、出産・育児給付などが充実する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 景気の見通しが明るくなる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 勤め先の育児休暇や育児給付が充実する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 勤め先に短時間勤務などの育児支援制度ができる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. 年収(夫婦合計)が出産後の生活に必要な水準まで上昇する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



9. 出産後に仕事をやめて、ある程度の期間、育児に専念できる目処がつく	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10. 産婦人科や小児科などの利便性が向上する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
			踏み切るために		
	必要	どちらかという 必要	どちらとも いえない	どちらかという 不必要	不必要
11. 出産後に子どもを預ける場所が確保できる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12. 出産の安全性が高まる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13. 正社員として雇用される	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
14. 夫の家事・育児協力時間が増える	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
15. 自分の健康状態が良くなる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
16. 配偶者の健康状態が良くなる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
17. 貯蓄や財産(夫婦合計)が出産後の生活に必要な水準まで増加する	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
18. 親と同居または親の近くに住める	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
19. 住まいが広がる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
20. その他	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



QID=q26  
原稿ID=BB6  
必須回答  
説明

q22=2「子どもが欲しい気持ちはあったが、あきらめてしまった」場合表示

**Q26** あなたが子どもを産む(増やす)ことをあきらめてしまったご事情をお聞かせください。

- 1. 経済面・金銭面で課題がある
- 2. 身体面・健康面で課題がある
- 3. 年齢的に限界である
- 4. 精神的に限界である
- 5. 仕事・キャリアを優先して
- 6. その他



QID=q27  
原稿ID=BB7  
必須回答  
説明

q22=3「子どもについてはあまり考えていない」または  
q22=4「子どもはほしくない」または  
q23=2「子どもを増やさないつもり」の場合表示

【修正点】  
選択肢「今のままで十分(1~21以外)」削除  
選択肢「出産後に仕事をやめて、ある程度の期間、育児に専念できる目処がつく」  
⇒「出産後に、育児に専念できる目処がつく」

**Q27** 今後、あなたが「子どもが欲しい(増やしたい)」という気持ちに変わるためには、あなたご自身あるいはあなたの周囲にどのような変化が必要と思われるか。※深く考えずにお答えください。

気持ちが変わるために

必要    どちらかという    どちらとも    どちらかという    不必要

- |                                |                       | 必要                    | いけない                  | 不必要                   |                       |
|--------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1. 自分の残業時間が減って、時間に余裕ができる       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 2. 配偶者の残業時間が減って、時間に余裕ができる      | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 3. 出産後にやりたい仕事を続けられる目処がつく       | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 4. 国からの児童手当、出産・育児給付などが充実する     | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 5. 景気の見通しが明るくなる                | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 6. 勤め先の育児休暇や育児給付が充実する          | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 7. 勤め先に短時間勤務などの育児支援制度ができる      | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 8. 年収(夫婦合計)が出産後の生活に必要な水準まで上昇する | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 9. 出産後に、育児に専念できる目処がつく          | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 10. 産婦人科や小児科などの利便性が向上する        | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

気持ちが変わるために

- |                                    | 必要                    | どちらかという<br>必要         | どちらとも<br>いけない         | どちらかという<br>不必要        | 不必要                   |
|------------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 11. 子どもを預ける場所が確保できる                | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 12. 出産の安全性が高まる                     | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 13. 正社員として雇用される                    | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 14. 夫の家事・育児協力時間が増える                | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 15. 自分の健康状態が良くなる                   | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 16. 配偶者の健康状態が良くなる                  | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 17. 貯蓄や財産(夫婦合計)が出産後の生活に必要な水準まで増加する | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 18. 親と同居または親の近くに住める                | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 19. 住まいが広がる                        | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 20. その他 _____                      | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

✂ ここまで改ページ

QID=q28  
原稿ID=BBB1  
必須回答  
説明  
q23=1「子どもがほしい」場合表示

**Q28** あなたの「子どもは欲しい(または増やしたい)」というお気持ちは、以前よりも前向きになったと思いますか。

- | 1                     | 2                     | 3                     | 4                     | 5                     |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| そう思う                  | どちらかという<br>そう思う       | どちらかという<br>そう思わない     | そう<br>思わない            | わからない                 |
| <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

✂ ここまで改ページ

QID=q29  
原稿ID=BBB2  
必須回答

説明

q28=1~2「前向きになったと思う」場合表示

【修正点】

選択肢「3.児童手当につき1万円～」⇒「3.児童手当に月1万円～」に修正  
 選択肢「出産後に仕事をやめて、ある程度の期間、育児に専念できる目処がついた」  
 ⇒「出産後に、育児に専念できる目処がついた」



あなたの「子どもは欲しい(または増やしたい)」というお気持ちが以前よりも前向きになった理由として  
 当てはまるものは何ですか。※深く考えずにお答えください。

前向きになった理由として

	当てはまる	どちらかという 当てはまる	どちらとも いえない	どちらかという 当てはまらない	当てはまらない
1. 自分の残業時間が減って、時間に余裕ができた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 配偶者の残業時間が減って、時間に余裕ができた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 児童手当で月1万円程度もらえることが分かった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 出産育児一時金で35万円もらえることが分かった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 出産手当金で月収の3分の2がカバーされることが分かった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 育児休業給付で月収の半分がカバーされることが分かった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 上記3~6を含む国からの児童手当、出産・育児給付など についておおよそ理解した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. 景気の見通しが明るくなった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9. 勤め先の育児休暇や育児給付が充実した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10. 勤め先に短時間勤務などの育児支援制度ができた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11. 出産後にやりたい仕事を続けられる目処がついた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12. 出産後に、育児に専念できる目処がついた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

前向きになった理由として

	当てはまる	どちらかという 当てはまる	どちらとも いえない	どちらかという 当てはまらない	当てはまらない
13. 産婦人科や小児科などの利便性が向上した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
14. 出産後に子どもを預ける場所が確保できた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
15. 年収(夫婦合計)が出産後の生活に必要な水準まで上昇した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
16. 正社員として雇用された	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
17. 配偶者が家事・育児について協力的になった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
18. 自分の健康状態が良くなった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
19. 配偶者の健康状態が良くなった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
20. 貯蓄や財産(夫婦合計)が出産後の生活に必要な 水準まで増加した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
21. 親と同居または親の近くに住めるようになった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
22. 住まいが広がった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
23. 国からの児童手当、出産・育児給付などが充実した	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
24. その他	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



QID=q30

原稿ID=BBB3

必須回答

説明

q28=3~4「後向きになったと思う」場合表示

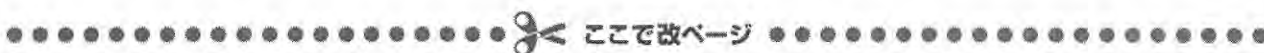
【修正点】

選択肢「出産後に仕事をやめて、ある程度の期間、育児に専念できる目処がつかない」  
⇒「出産後に、育児に専念できる目処がつかない」

**Q30** あなたの「子どもを欲しい(または増やしたい)」というお気持ちが以前よりも後向きになった理由として  
当てはまるものは何ですか。※深く考えずにお答えください。

	後向きになった理由として				
	当てはまる	どちらかという 当てはまる	どちらとも いえない	どちらかという 当てはまらない	当てはまらない
1. 自分の残業時間が増えて、時間に余裕がなくなった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 配偶者の残業時間が増えて、時間に余裕がなくなった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 国からの児童手当、出産・育児給付などが不十分なまま	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 景気の見通しが暗くなった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 勤め先の育児休暇や育児給付が不十分なまま	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. 勤め先に短時間勤務などの育児支援制度ができない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7. 出産後にやりたい仕事を続けられる目処がつかない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8. 出産後に、育児に専念できる目処がつかない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9. 産婦人科や小児科などの利便性が悪くなった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10. 子どもを預ける場所が確保できない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

	後向きになった理由として				
	当てはまる	どちらかという 当てはまる	どちらとも いえない	どちらかという 当てはまらない	当てはまらない
11. 年収(夫婦合計)が減って出産後の生活に不安がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12. 雇用に対する不安が多くなった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13. 配偶者が家事・育児について協力的でない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
14. 自分の健康状態が悪くなった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
15. 配偶者の健康状態が悪くなった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
16. 貯蓄や財産(夫婦合計)が減って出産後の生活に不安がある	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
17. 親と同居または親の近くに住めなくなった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
18. 住まいが狭くなった	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
19. その他	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



QID=q31  
原稿ID=G1  
必須回答  
説明

【修正点】

選択肢「7.管理職」削除

選択肢「1.事務職(事務員・秘書など)」⇒事務職(事務・秘書など)

選択肢「2.専門職・技術職(教師・医師・看護師・システムエンジニア、プログラマー、建設技術者、電気電子技術者など)」

⇒「専門職・技術職(教師・医師・看護師・システムエンジニア、プログラマー、技術者、研究者など)」

選択肢「3.販売・サービス職(小売店主・飲食店主・販売員・営業員など)」

⇒「販売・サービス職(小売店主・飲食店主・販売・営業など)」

仕事について お伺いいたします。

**Q31** あなたの職業をお知らせください。

1. 事務職(事務・秘書など)

- 2. 専門職・技術職(教師・医師・看護師・システムエンジニア、プログラマー、技術者、研究者など)
- 3. 販売・サービス職(小売店主・飲食店主・販売・営業など)
- 4. 技能職(工場労働作業、建設作業など)
- 5. 労務職(倉庫作業、配達員、清掃員など)
- 6. 運輸・通信従事(鉄道運転従事者、自動車運転者、船員、電話交換手など)
- 7. 農林漁業従事
- 8. 専業主婦・専業主夫
- 9. 学生
- 10. 無職
- 11. その他 \_\_\_\_\_



ここで改ページ

QID=q32  
原稿ID=G2  
必須回答  
説明  
q31=1~6の場合表示

**Q32** 現在の就業形態をお知らせください。

- 1. 正社員
- 2. 派遣・契約社員
- 3. パート・アルバイト(フルタイム)
- 4. パート・アルバイト(フルタイム以外)
- 5. 自営業・家族従業
- 6. 内職・在宅勤務
- 7. その他 \_\_\_\_\_



ここで改ページ

QID=q33  
原稿ID=G3  
必須回答  
説明  
女性のみ表示

女性の方にお伺いします。

**Q33** 現在、夫の平均的な帰宅時間は次のうちどれですか。

- 午後6時前
- 午後6時以降 7時前
- 午後7時以降 8時前
- 午後8時以降 9時前
- 午後9時以降 10時前
- 午後10時以降

QID=q34  
原稿ID=G4  
必須回答  
説明  
女性のみ表示

**Q34** 夫の帰宅がその時間になる主な理由は何だと思いますか。当てはまるものをすべてお選びください。

- 1. 仕事量が多い
- 2. 通勤時間が長い
- 3. アフター・ファイブ(仕事帰り)の付き合いが多い
- 4. 育児・家事に協力するつもりはない
- 5. 上司や同僚の目が気になって帰りづらい

QID=q35  
原稿ID=G5  
必須回答  
説明  
女性のみ表示

**Q35** 夫に育児や家事に協力してもらうためには、何時頃に帰ってきてもらいたいですか。次のうちからお選びください。

- 午後6時前
- 午後6時以降 7時前
- 午後7時以降 8時前
- 午後8時以降 9時前
- 午後9時以降 10時前
- 午後10時以降

QID=q36  
原稿ID=G6  
必須回答  
説明  
女性のみ表示

【修正点】

設問文「あなたは、子どもが何歳になるまで仕事をしたくないですか。」  
⇒「あなたは、子どもが何歳になるまで育児に専念したい(仕事をしたくない)ですか。」

**Q36** あなたは、子どもが何歳になるまで育児に専念したい(仕事をしたくない)ですか。実現可能性を考えずにあなたの望んでいることを教えてください。

- 0歳(産休明けには仕事に出たい)
- 1歳未満
- 1歳まで
- 1歳半まで
- 2歳まで
- 幼稚園入園まで
- 小学校入学まで
- 小学校卒業まで
- 中学校卒業まで
- 高校卒業まで
- その他



ここで改ページ

QID=q37  
原稿ID=H2-1  
必須回答  
説明  
【男性】入力範囲: 16~99  
【女性】入力範囲: 18~99

最後にあなたまたは配偶者のことをお知らせください。

**Q37** 配偶者の年齢をお答えください。

\_\_\_\_ 歳

QID=q38  
原稿ID=H4  
必須回答  
説明  
【修正点】  
注釈追加

**Q38** あなたの現在の住居形態について、当てはまるのものをお選びください。  
※親名義の住居にお住まいの方は、選択肢6, 7からお選びください。

- 1. 持ち家(一戸建て)
- 2. 持ち家(マンションなど集合住宅)
- 3. 賃貸(一戸建て)
- 4. 賃貸(マンションなど集合住宅)
- 5. 社宅・官舎
- 6. 親の住まいに同居(家賃または生活費の支払いあり)
- 7. 親の住まいに同居(家賃または生活費の支払いなし)
- 8. その他

✂ ここまで改ページ

QID=q39  
原稿ID=H5  
必須回答  
説明  
入力範囲: 1~10

【修正点】  
q38=6~7「親の住まいに同居」の時、q39=1と回答した場合エラーを表示⇒削除

**Q39** あなたと同居している家族人数をお答えください。  
※あなたを含んだ同居家族人数をご記入ください。

\_\_\_\_ 人

✂ ここまで改ページ

QID=q40  
原稿ID=H6  
必須回答  
説明  
q39≥2「同居家族2人以上」の場合表示

【修正点】  
q39の回答-1<Q40の選択数の場合エラー表示  
設問文「同居家族構成」⇒「家族構成」  
選択肢「単身赴任中につき同居家族なし」削除  
q40.2=1「同居している子ども」>q21「現在の子どもの人数」の場合エラー表示  
q21=2「子どもがいない」場合、選択肢2「子ども」非表示

**Q40** ご自身以外の同居家族について当てはまるものをすべてお答えください。  
※お子様がいるご家庭は、人数もご記入ください。

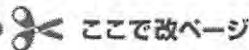
1. 配偶者

7. ご自身の兄弟姉妹



2. 子ども  人  
 3. ご自身の父親  
 4. ご自身の母親  
 5. 配偶者の父親  
 6. 配偶者の母親

8. 配偶者の兄弟姉妹  
 9. ご自身の祖父・祖母  
 10. 配偶者の祖父・祖母  
 11. その他

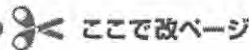


QID=q41  
原稿ID=H6-1  
必須回答  
説明  
q21=1「子どもがいる」場合表示

【修正点】  
【男性】q37>q41の回答「配偶者の年齢より大きい場合」エラー表示  
【女性】属性データ[年齢]>q41の回答「自分の年齢より大きい場合」エラー表示

**Q41** 第1子のお子様が生れたのは、奥様がおいくつの時でしたか。

歳の時1番目の子どもが生れた



QID=q42  
原稿ID=H7  
任意回答  
説明  
回答負荷を考慮し、任意回答にいたしております。

**Q42** あなたの最終学歴をお答えください。  
※現在学生の方は、卒業見込のものをご回答ください。

1. 中学校卒  
 2. 高等学校卒  
 3. 専門学校卒  
 4. 短期大学卒  
 5. 高等専門学校卒  
 6. 四年生大学卒  
 7. 大学院卒



QID=q43  
原稿ID=H7-1  
任意回答  
説明  
任意回答に変更いたしております。  
入力範囲:1~5

**Q43** あなたは過去に離婚のご経験がありますか。

1. ある ⇒  回  
 2. ない



QID=q44  
原稿ID=H8  
必須回答

Q44 あなたのご出身地をお答えください。

- |                                |                                |
|--------------------------------|--------------------------------|
| <input type="radio"/> 1. 北海道   | <input type="radio"/> 25. 滋賀県  |
| <input type="radio"/> 2. 青森県   | <input type="radio"/> 26. 京都府  |
| <input type="radio"/> 3. 岩手県   | <input type="radio"/> 27. 大阪府  |
| <input type="radio"/> 4. 宮城県   | <input type="radio"/> 28. 兵庫県  |
| <input type="radio"/> 5. 秋田県   | <input type="radio"/> 29. 奈良県  |
| <input type="radio"/> 6. 山形県   | <input type="radio"/> 30. 和歌山県 |
| <input type="radio"/> 7. 福島県   | <input type="radio"/> 31. 鳥取県  |
| <input type="radio"/> 8. 茨城県   | <input type="radio"/> 32. 島根県  |
| <input type="radio"/> 9. 栃木県   | <input type="radio"/> 33. 岡山県  |
| <input type="radio"/> 10. 群馬県  | <input type="radio"/> 34. 広島県  |
| <input type="radio"/> 11. 埼玉県  | <input type="radio"/> 35. 山口県  |
| <input type="radio"/> 12. 千葉県  | <input type="radio"/> 36. 徳島県  |
| <input type="radio"/> 13. 東京都  | <input type="radio"/> 37. 香川県  |
| <input type="radio"/> 14. 神奈川県 | <input type="radio"/> 38. 愛媛県  |
| <input type="radio"/> 15. 新潟県  | <input type="radio"/> 39. 高知県  |
| <input type="radio"/> 16. 富山県  | <input type="radio"/> 40. 福岡県  |
| <input type="radio"/> 17. 石川県  | <input type="radio"/> 41. 佐賀県  |
| <input type="radio"/> 18. 福井県  | <input type="radio"/> 42. 長崎県  |
| <input type="radio"/> 19. 山梨県  | <input type="radio"/> 43. 熊本県  |
| <input type="radio"/> 20. 長野県  | <input type="radio"/> 44. 大分県  |
| <input type="radio"/> 21. 岐阜県  | <input type="radio"/> 45. 宮崎県  |
| <input type="radio"/> 22. 静岡県  | <input type="radio"/> 46. 鹿児島県 |
| <input type="radio"/> 23. 愛知県  | <input type="radio"/> 47. 沖縄県  |
| <input type="radio"/> 24. 三重県  | <input type="radio"/> 48. その他  |

QID=q45  
原稿ID=H9  
任意回答  
説明  
回答負荷を考慮し、任意回答といたしております。  
入力範囲:0~3000

Q45 現在の世帯(夫婦合計)の年収(税込み)はどの程度ですか。

\_\_\_\_\_ 万円程度

QID=q46  
原稿ID=HH9  
必須回答

Q46 【現在】の夫婦収入割合はどの程度ですか。  
※夫婦の合計が10割になるようにお答えください。

( 夫 \_\_\_\_\_ 割 : 妻 \_\_\_\_\_ 割 )

QID=q47  
原稿ID=HH10  
必須回答

**Q47** 【理想】の夫婦収入割合はどの程度ですか。  
※夫婦の合計が10割になるようにお答えください。

( 夫  割 : 妻  割 )



ここで改ページ

QID=q48  
原稿ID=HH11  
必須回答

**Q48** 現在、あなたまたは配偶者は生命保険(死亡保障)に加入されていますか。

1. はい  
 2. いいえ



ここで改ページ

QID=q49  
原稿ID=HH11-1  
必須回答  
説明  
q48=1「生命保険に加入されている」場合表示

**Q49** 現在のご夫婦の生命保険(死亡保障)の加入金額(保障額)についてお伺いします。保障額の割合はどの程度ですか。  
※夫婦の合計が10割になるようにお答えください。

( 夫  割 : 妻  割 )

QID=q50  
原稿ID=HH11-2  
必須回答  
説明  
q48=1「生命保険に加入されている」場合表示

**Q50** なぜ、その割合にしたのですか。以下の中から最も当てはまるものをお選びください。

1. 別々に加入したので、夫婦の保障額の割合については考慮しなかった  
 2. 夫婦の年収割合に合わせて  
 3. 夫の保障を優先した  
 4. 公的遺族年金の上乗せ部分として、夫婦それぞれの必要保障額を計算した  
 5. 保険会社の勧めるままに加入した  
 6. その他



ここで改ページ

QID=q53  
原稿ID=HH13  
必須回答  
説明  
設問位置変更

Q51

あなたの必要保障のうち社会保障では足りない部分を埋めるのが民間保険の役割です。  
あなたは、現在加入している民間保険の保障内容について見直し(新規加入を含む)の必要性を感じていますか。

	民間保険	社会保障	対象	必要	どちらかという 必要	どちらとも いえない	どちらかという 不必要	不必要
1	子ども保険	児童手当 育児休業給付	子ども	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2	死亡保険	遺族年金	夫	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3			妻	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	年金保険	老齢年金	夫	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5			妻	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	医療保険	健康保険	夫	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7			妻	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

✂️ ここで改ページ

QID=q51

原稿ID=HH12

必須回答

説明

【修正点】

q53.2~3=1~2「遺族年金の見直しの必要性を感じている(夫/妻)」の場合表示

Q52

今後のご夫婦の生命保険(死亡保障)の加入または見直しについてお伺いします。

保障額の割合は、どの程度が望ましいですか。

※夫婦の合計が10割になるようにお答えください。

( 夫            割 : 妻            割 )

QID=q52

原稿ID=HH12-1

必須回答

説明

【修正点】

q53.2~3=1~2「遺族年金の見直しの必要性を感じている(夫/妻)」の場合表示

選択肢表記を修正

Q53

なぜ、その割合にしたいと思いますか。以下の中から最も当てはまるものをお選びください。

- 1. 夫婦の保障額の割合については考慮しない
- 2. 年収割合に合わせてたいから
- 3. 夫の保障を優先したいから
- 4. 公的遺族年金の上乗せ部分として、必要な保障額を計算したから
- 5. 保険会社の勧めるままに加入するから
- 6. その他 \_\_\_\_\_

✂️ ここで改ページ

QID=q54

原稿ID=H10

任意回答

説明

回答負荷を考慮し、任意回答といたしております。

入力範囲: 0~10000

Q54 現在の世帯(夫婦合計)の貯蓄額(金融資産)はどの程度ですか。

万円程度

QID=q55

原稿ID=H11

任意回答

説明

回答負荷を考慮し、任意回答といたしております。

入力範囲:0~10000

Q55 現在の世帯(夫婦合計)の借入金額(住宅ローンを含む)はどの程度ですか。

万円程度

本アンケートシステムは、次の画面に進みますと、前の画面へ戻ることができません。  
回答もれがないか確認し、よろしければ「次へ」ボタンをクリックしてください。

次へ

2008結婚出産育児支援制度

●日本には、「結婚、出産・育児を支援する現金給付や優遇措置」がたくさんあります。代表的なものを以下の表にお示しました。

			現金給付や優遇措置の支給例	給付額・優遇額（注）	
結婚支援	国民年金	1	3号被保険者	夫が勤め人ならば、専業主婦は保険料負担なしで65歳から生涯	毎月約6.6万円（*）
	厚生年金	2	遺族年金	夫が勤め人ならば、妻は夫と死別後生涯	毎月約7.5万円（*）
		3	加給年金	妻が年下ならば、夫の年金は妻が65歳まで増額	毎月約3.3万円
	健康保険	4	被扶養配偶者	夫が勤め人ならば、妻は保険料負担なしで健康保険に加入できる	保険料相当額の優遇
	所得税	5	配偶者控除	配偶者がいる人の所得税・住民税は優遇（課税所得額から控除）	年38万円
出産・育児支援	国民年金	6	遺族年金	子が18歳以下で夫と死別した妻は、子が18歳まで（子1人の場合）	毎月約8.5万円
	厚生年金	7	保険料免除	育児のために会社を休んだ期間の保険料を免除	保険料相当額優遇
	健康保険	8	出産手当金	産前産後に会社を休んだ期間の所得補償として	休業前賃金の3分の2
		9	出産育児一時金	子を産んだ母は、一時金として	子1人35万円
		10	保険料免除	育児のために会社を休んだ期間の保険料を免除	保険料相当額優遇
		11	被扶養者（子）	勤め人の子は保険料負担なしで健康保険に加入できる	保険料相当額優遇
		12	窓口負担金軽減	勤め人の子は小学校入学前まで診療窓口での自己負担金（割合）を軽減	3割→2割（▲1割）
	雇用保険	13	育児休業給付	育児のために会社を休んだ期間の所得補償として	休業前賃金の50%
	所得税	14	扶養控除	子がいる人の所得税・住民税は優遇（課税所得額から控除）	子1人年38万円
	その他	15	児童手当	子が小学校終了までの児童手当として	月1万円または0.5万円
		16	児童扶養手当	子が18歳までの母子家庭手当として	月0.3～4.1万円
		17	自治体独自給付	（例：東京都の場合）子18歳までの母子・父子手当として	子1人月1.35万円

（注）2008年度の概算。ただし（\*）は、厚生労働省が算出したモデル世帯の給付額。また給付には条件があるので詳しくは市区町村、社会保険事務所等にお尋ねください。